

會社側ノ意嚮ハ屬々既報ノ處一昨二日會社  
ハ職工ノ意嚮ヲ探查スル目的ニテ畧々前田  
ノ就業勸告ト同様(既報)ノ別紙(各地方廳ハ省恩)  
印刷物ヲ職工ノ各自宅ニ郵送ニ夕リ

右及申(通)報俾也

追テ東京工場争議因ハ明五日午前十時ヨ  
リ月島西仲通り三ノ八貸席月島博藝館ニ  
於テ争議終過報告總務會開催ノ予定

情勢 概略

敬愛セヨ 理合同志諸君、我々は茲に秋頃の争議情勢を  
報告するに當り、諸君の我々に與へられたる甚大なる援助に對し  
テ满腔の成徳謝意を捧ぐる者ありませう。  
さて、諸君、我々の我々の排外に於ける我々の開始してより、既に四  
十回に達しおしたるが、我々の派は派連して未だ各各と小分者たる  
可哀をもつて、解雇されたりは我々の代表者に合致せざる。去る四日  
我々自身が東京有楽町なる在りて我長肉妹久我を招きて謂所  
を三番を何所なる理由に依りて、  
正當なる説明を求めむべく赴きました如、申しなくも我々の態と併  
突致しおして十数名の採束者を出しおした。此等形勢支那人  
なる者か、我々の代表して我々實力を要し合致せざる、諸君、三番向  
に及びましたが、我々自身の派連不盡途に不備に於て、割川等  
た。此れ我々は向断なく龍衣製を陶を送つて、書紙兼り内録久  
我を改め、我々自身。我々は今や代表者を以て居る起なく  
飽くまで突撃する決心を固めたり。  
早日前の四日我々は六百の従業員をして、殆んど饑餓の境に陥れま  
した。ともしも我々の派の去るような形勢を、怒劇が續きして参りま